

地域道路経済戦略研究会 ～大丸有地区における道路空間の活用～

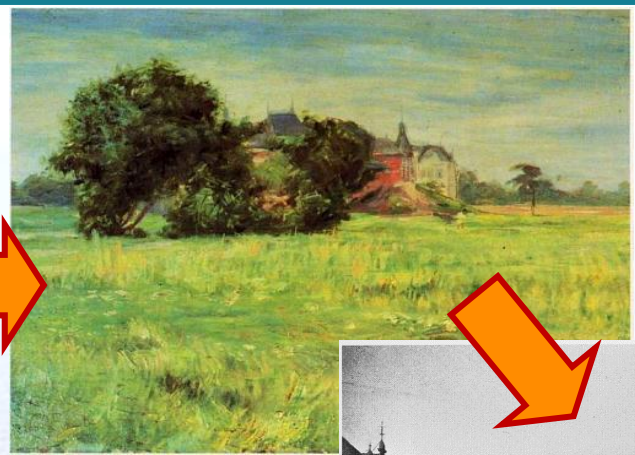


2016年2月19日(金)

金城 敦彦

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会 事務局 局長
三菱地所(株) 開発推進部

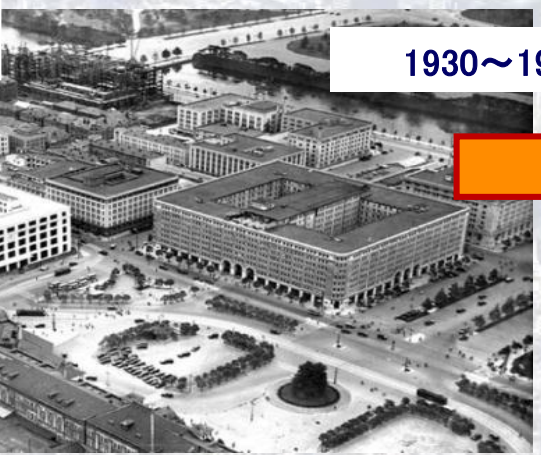
大丸有地区の変遷 Otemachi-Marunouchi-yurakucho has changed With the time



1890~1910



1914



1930~1980

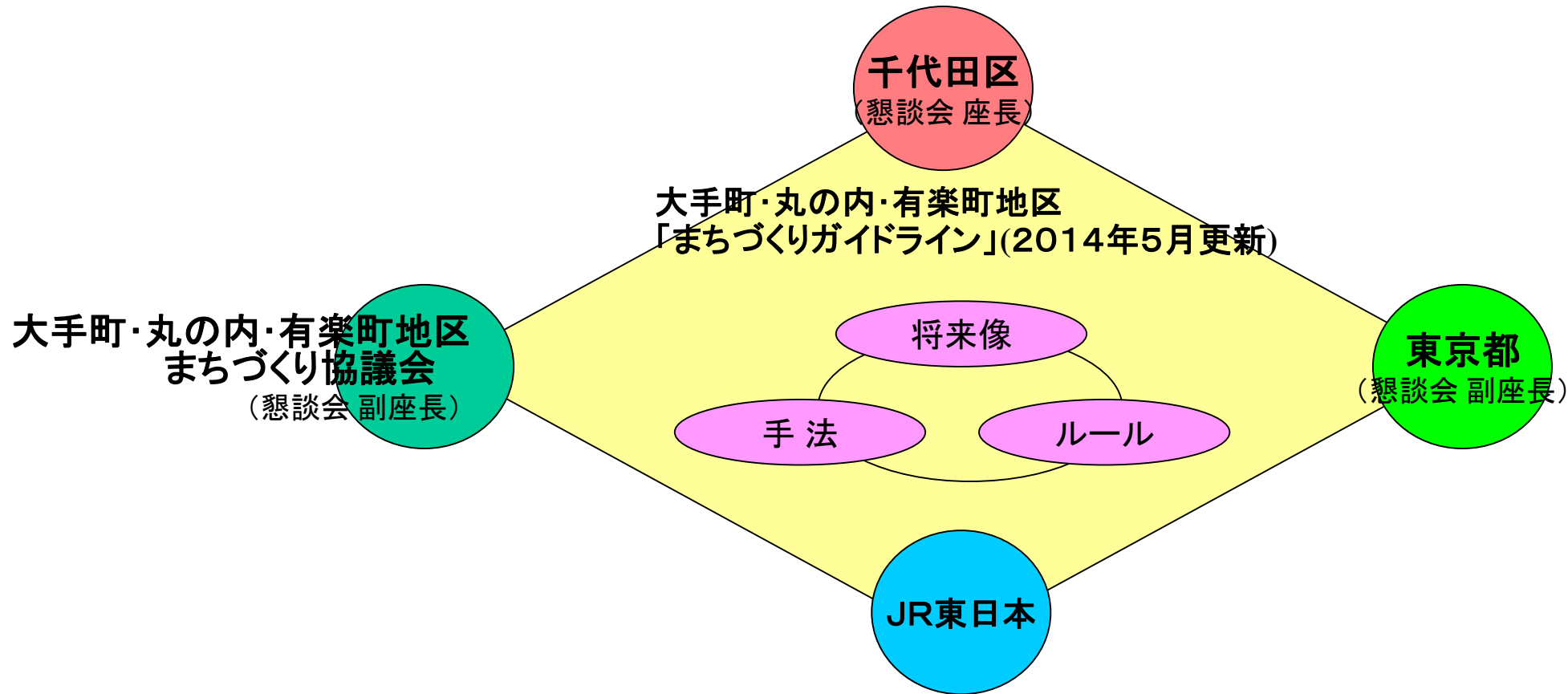


- 区域面積 : 約120ha
- 基準容積率 : 700%、900%、1200%、1300%
- 建物棟数 : 約100棟
- 就業人口 : 約23万人
- 建物延床面積 : 約700ha
- 企業数 : 約4,000社



大丸有地区 : 120ha、建物100棟、23万人が働く

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり懇談会



懇談会参加4者(東京都、千代田区、JR東日本、まちづくり協議会)では、都心の機能更新を東京、日本の活力増大へとつなげてゆこうと、1996年9月より「まちづくり懇談会」を発足。

本地区の街の「将来像」、整備を進める「手法」、街の「ルール」を総合的に検討。

その成果の一つとして、平成12年3月に「まちづくりガイドライン」を合意。現在、このガイドラインに基づき、官民で街の機能更新に取り組んでいる。

地権者協議会、千代田区、都、JR東日本による「まちづくり懇談会」



大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくりガイドライン (2014改訂)



緑環境デザイン
マニュアル

オープンスペース
デザイン

(まちづくり懇談会)

デザイン
マニュアル
アーバン
デザイン

(まちづくり懇談会 2009.9)



屋外広告物
ガイドライン
屋外広告物
デザイン

(まちづくり懇談会 2012.11)
(2014改訂)

1998年 原案
2000年 成案
2005年 改訂
2008年 改訂
2012年 改訂

サインデザイン
マニュアル
サインデザイン

(大丸有協議会 2008.3)

West

により街
地の整備
空間の
用を図
流機能
流活動
の高い

の導入
整備を

として、
接点とし
なる、特

人の流れ
を図る。
のある景
とした歩

馬場先通り：歴史・文化・交流軸
街区に整然とした建物が建ち並ぶ街並みに配
置し、歴史的建造物の保存・活用を図る。

South

皇居外苑
Imperial Palace Outer Garden

東京駅 Tokyo Station

East

North

・2〜
バー
される
・アメ
日本

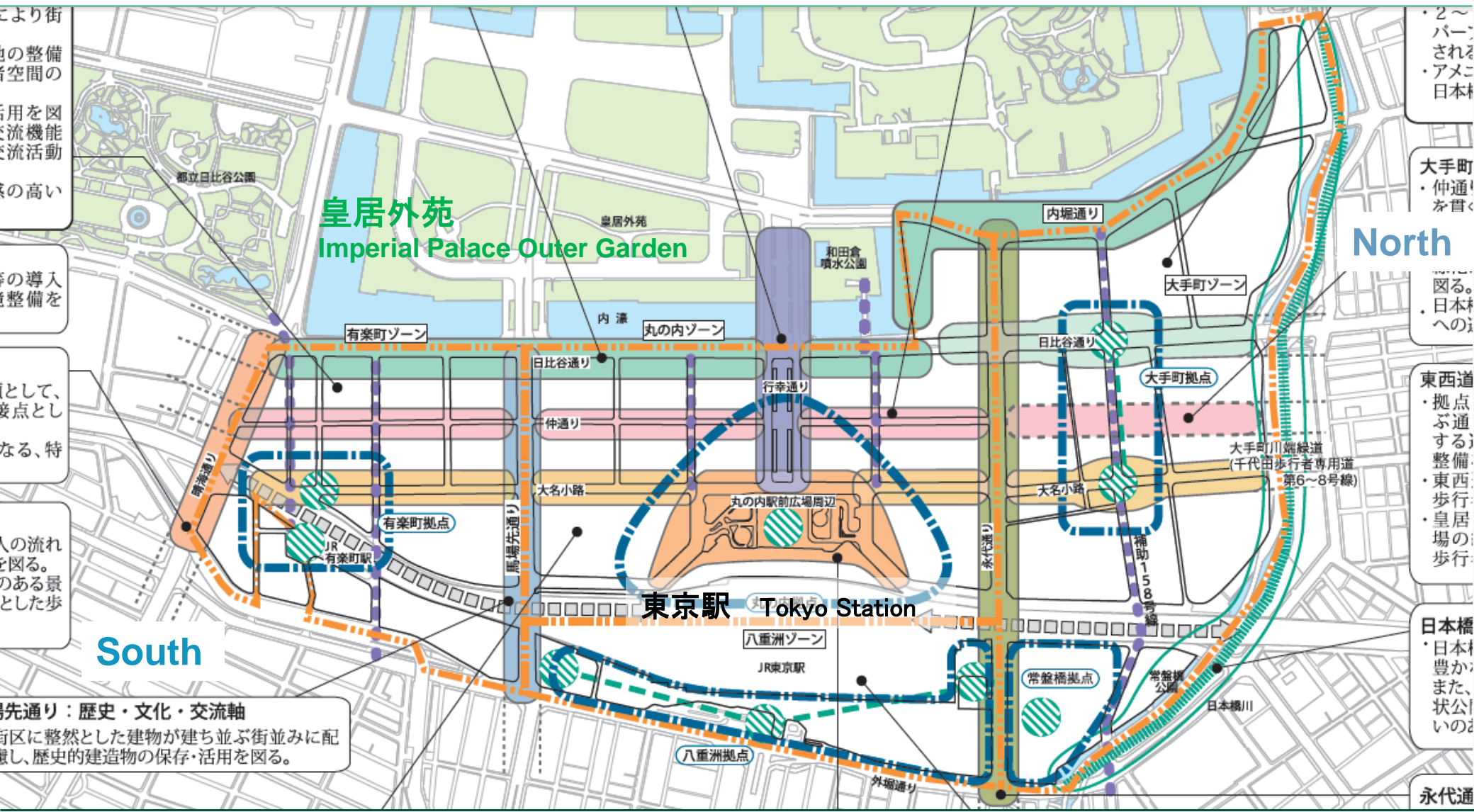
大手町
・仲通
を貫

図る。
・日本
への

東西道
・拠点
ぶ通
する
整備
・東西
歩行
・皇居
場の
歩行

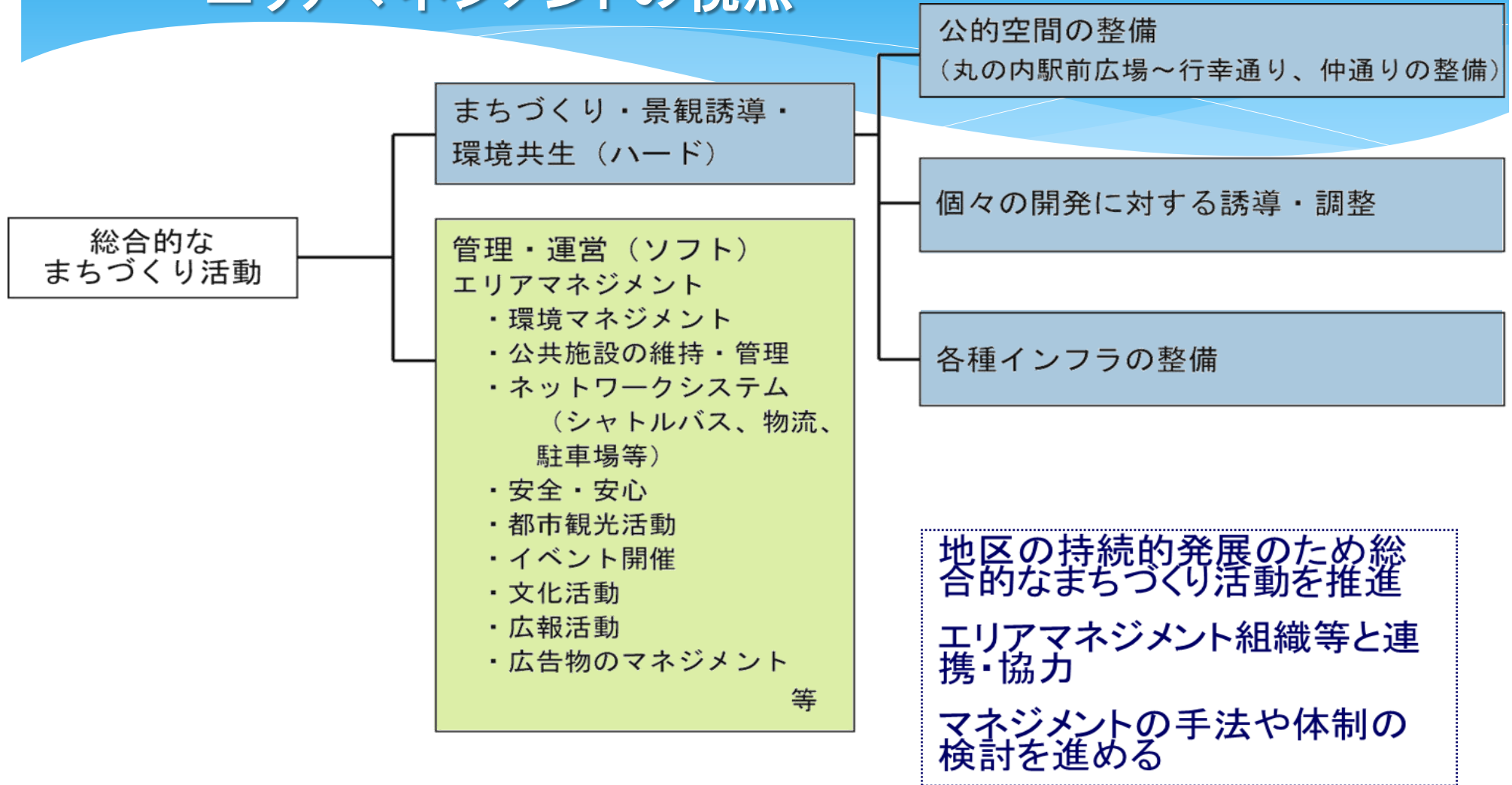
日本橋
・日本
豊か
また、
状公
いの

永代通



大丸有地区まちづくりガイドラインより

総合的なまちづくり活動（ハード、ソフト） エリアマネジメントの視点



大手町・丸の内・有楽町地区まちづくりガイドライン2014より

公的空間の積極的利活用 (p.85-p.86)より <キーワード抜粋>

- * 公的空間 : 施設の帰属・管理者に関わらず、一体的に広く歩行者の利用に供される空間
- * 公的空間の展開とその積極的な利活用 → 東京の持つ文化的魅力を向上させていく
- * 仲通り : 利便性やアメニティを一層高め、国際的なビジネス・交流活動が繰り広げられる空間として活用
- * 行幸通り : 東京の顔として活かしていく。世界に向けアピール。イベントの開催や各種メディアでの紹介。シティセールスの視点からの活用も。
- * 東京駅丸の内地下広場・行幸地下通路 : 公共性・公益性を踏まえたまちの賑わい創出。施設管理者や道路管理者等関係機関との連携

公的空間の再構築と活用

新しい都市整備による歩行者空間の形成
景観形成 × 集いの場 × 民間事業

都市観光・MICEの舞台として
街の魅力、価値を高める

丸の内仲通りの再整備

1970年頃 オフィス特化、平日・日中の街



2013年 ビジネスセンターと商業・文化性の両立、平日・休日、日中・夜間を通した賑わい



丸の内仲通り「アメニティ・賑わい軸」へ 変えないこと / 変えること²³

1967

31m(100尺) スカイライン → 表情線として継承

現在



樹種、ストリートファニチャー類の変更

低層部 : 業務系用途主体 → 商業・文化系用途主体

21m幅 : 民地6m(歩)・区道9m(車)・民地6m(歩) → 歩7m・車7m・歩7m



千代田区道

民地(建物の敷地)

壁面後退(地区計画)

阿波踊り (朝大学受講生 + 江戸っ子連)



山王祭 神行 2014年



丸の内仲通り盆踊りまつり



丸の内駅伝 2014年



民地(公開空地、都しゃれ街条例を活用)



民地(任意の空地)¹³

～居場所をつくる～



- ・ビル管理
- ・道路管理
- ・交通管理
- ・保健衛生
- ・景観
- ・広告物
- ・事業成立性

Japan Food Festa
(主催:農林水産省)
道路(車道)

東京味わいフェスタ2014 行幸通りの活用風景



行幸通りからみる東京駅 / 東京駅丸の内口周辺のトータルデザイン 15

行幸通りと東京駅



行幸マルシェ×青空市場

(民間による実行委員会、行政の後援)



MV News Express

2013.7.26(Fri.)

大手町・丸の内・有楽町打ち水プロジェクト2013 丸の内 de 打ち水

都市部特有のヒートアイランド現象緩和に向け、東京駅前・行幸通りで開催。女優の水沢エレナさんも参加し、丸の内のオフィスワーカーとともに打ち水を行いました。

丸の内仲通り盆踊りまつり



千代田区民謡連盟の皆様、就業者、来訪者が輪になって

2013年開催時の様子

丸の内仲通り活用モデル事業(2014年10月)

IBA国際法曹学会@東京国際フォーラム開催期間



丸の内仲通り活用モデル事業 (2014年10月)

IBA国際法曹学会@東京国際フォーラム開催期間



大手町・丸の内・有楽町地区 公的空間活用モデル事業2015

■期間: 2015年7月31日(金)～2016年3月31日(木)

■主催: 大手町・丸の内・有楽町地区 公的空間活用モデル事業2015実行委員会 (以下4団体で組成)

千代田区／東京都／一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会／特定非営利活動法人大丸有エリアマネジメント協会

■対象区域: 丸の内仲通り、行幸通り、行幸通り地下通路・広場、大手町川端緑道 (下図参照)



国家戦略特別区域
(特定道路占用)を
活用



(行幸通り地下広場)

大手町・丸の内・有楽町地区 公的空間活用モデル事業2015

* 道路空間を活かして街に新たな賑わいを生み出し、さらなる国際競争力の強化を図るため、年度を通じて実施するモデル事業。期間中は、丸の内仲通りを歩行者に開放し、移動式店舗・オープンカフェやアート等を楽しめる空間へ。さらに、地域以外の主催者による、街の通りを活用したMICE*等のイベントを積極的に実施し、多くの人々を魅了する劇場的空間を創出します。
(<http://www.ligare.jp/model-pj2015/> より)



* 実行委員会

* 千代田区、東京都、大丸有協議会、NPO 大丸有エリアマネジメント協会



Urban Terrace

ラジオ体操@丸の内仲通り

12:45 スタート
丸の内仲通り2丁目ビル前

スタート

11/13 (金)	11/18 (水)	11/19 (木)	11/20 (金)
11/24 (火)	11/26 (木)	11/30 (月)	

※雨天時は行幸地下通路で開催します。



TOKYO FASTEST MILE by NIKE JAPAN

2015/08/30 @丸の内仲通り



JAPAN NIGHT 2015/9/25 @行幸通り

日本政府観光局 (JNTO) / 公益社団法人 日本観光振興協会 / 一般社団法人 日本旅行業協会



JAPAN NIGHT 2015/9/25 @行幸通り

日本政府観光局 (JNTO) / 公益社団法人 日本観光振興協会 / 一般社団法人 日本旅行業協会



東京ミチテラス2015



丸の内仲通り 12/1(火)-12/27(日) Marunouchi Christmas Market

東京駅丸の内駅舎・行幸通り 12/24(木)-27(日)

東京駅スペシャルライトアップ ×光のプロムナード



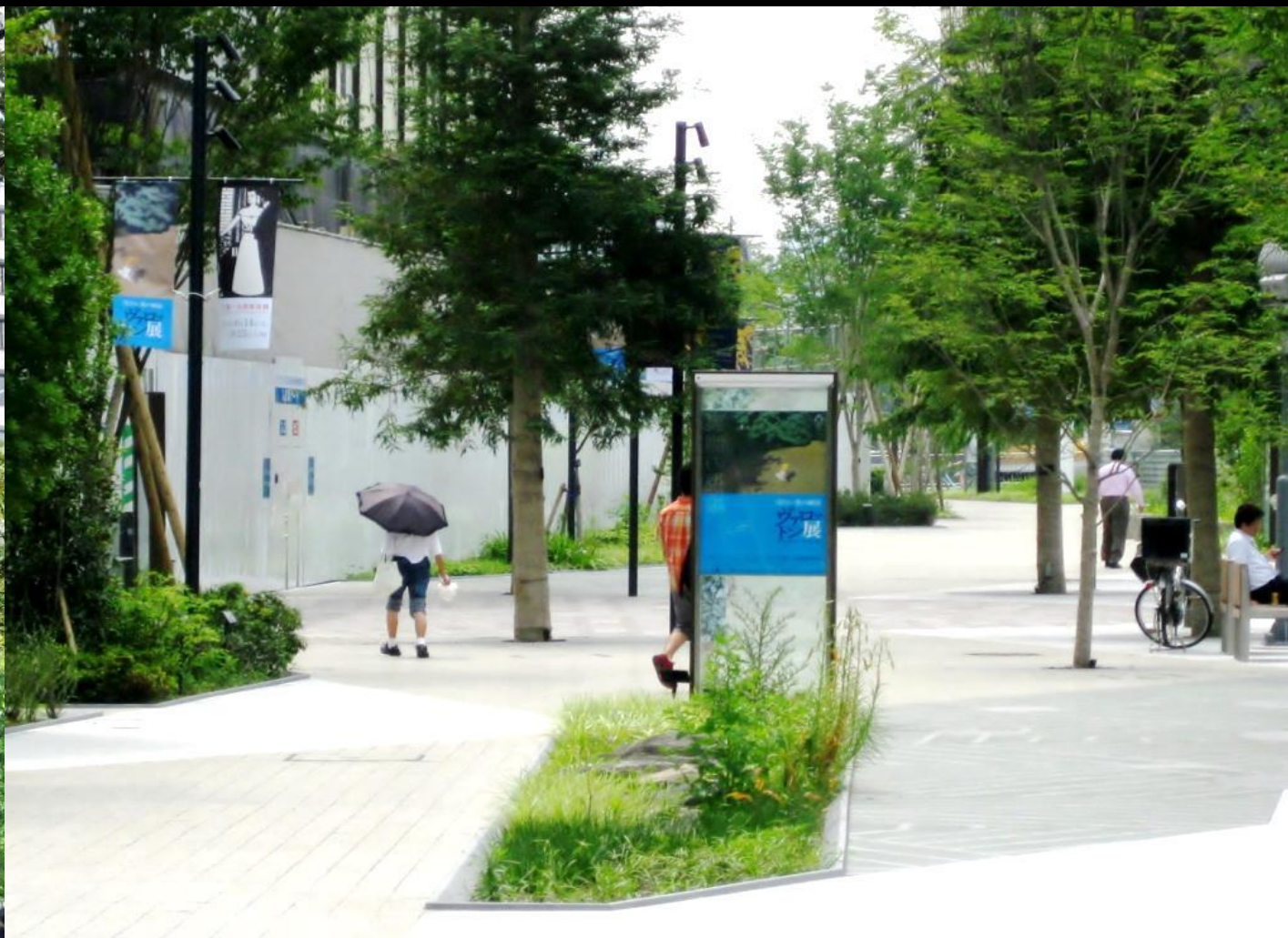
燃料電池車バッテリーによる給電トライアル 12/24-12/25



Lighting Bench Art 12/1(火)-12/27(日)

NPO大丸有エリアマネジメント協会によるエリマネ広告

※恒常的实施を前提に東京都モデル事業→エリマネ支援事業として掲出



- ・ 丸の内仲通り
- ・ 美術館展 (Chardin展) フラッグ

- ・ 大手町川端緑道
- ・ 美術館展 (Vallotton展) ポスター、フラッグ

Marunouchipix Meet & Marunouchipixer's 写真展



行幸地下通路(都道下の歩行者通路)